

10/31

ハロウィンパーティー開催！

春照小学校でハロウィンパーティーが開催され、全校児童が忍者や海賊、アニメのキャラクターなどの仮装をしました。

このイベントは異文化理解と、学年を越えた交流を目的に実施されたもので、今年で19回目となります。

児童らは縦割り班ごとにコスチュームを披露した後、6年生が準備をした的当てや風船リレーなどの室内ゲームを体験しました。各ゲーム会場の入口では「トリックオアトリート」「ハッピーハロウィン」など英語でのあいさつが交わされ、キャンディーが配られました。

児童らは外国の文化を楽しく学んだ一日になったようです。



▲工夫を凝らした衣装は手作りです

10/24

自転車事故の怖さを学ぶ 自転車交通安全疑似体験教室



双葉中学校で全校生徒340人がプロのスタントマンによる事故再現から事故の怖さを学びました。

見通しの悪い場所での飛び出し事故や死角による巻き込み事故など10パターンの事故が再現され、生徒たちは「危ない」と声を上げていました。

生徒代表の須戸敬思さんは「この教室を通じ交通安全への意識が高まった。安全な登下校を心掛けます」と誓いました。

10/28

天の川ふれあいフェスタ文化祭 人権総合センター S・Cプラザ



第29回天の川ふれあいフェスタ文化祭が開催され、雨の中多くの人を訪れました。

始めに振る舞い餅つきや餅まきが行われ、大きなきねで餅をついたり、餅を拾ったりと、大人も子どもも一緒に楽しんでいました。

その後、よさこいやプラスバンド、フィットネスフラダンスが披露され、会場を盛り上げていました。

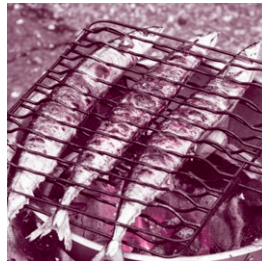
10/14 秋の味覚を楽しもう！
七輪でサンマ焼き

伊吹山文化資料館でこども体験教室が開かれ、市内の親子57人が七輪でサンマを焼きました。

これは昔からある道具を知ってもらおうと伊吹山文化資料館が企画したもので、同館友の会のメンバーが焼き方を指導しました。

10班に分かれてサンマ焼きをスタート。子どもたちは火吹き竹などで火加減を調整しながらサンマをじっくり焼きました。

その後、スダチや大根おろしを添えて秋の味覚をみんな味わいました。参加者は「サンマを焼くのが楽しかった。家で食べているサンマよりやわらかくておいしい」と話しました。



9/21 寄付をいただきました
東宝繊維株式会社



東宝繊維株式会社から800万円の寄付をいただくことを受け、寄付目録授与および感謝状贈呈式が米原庁舎で行われました。

同社は車の内装や湿布等を製造。市内に新規工場を構えるに当たり、地域貢献事業の一環として寄付いただきました。

市長は感謝を述べるとともに「市の雇用、にぎわいに尽力いただきたい」と話しました。

10/8-9 「ホッケーのまち まいばら」
ホストタウン交流フェス開催！



2020年東京オリンピック・パラリンピック大会に向けたホストタウン登録を紹介するイベントが伊吹第1グラウンド駐車場で開催されました。

会場では子ども向けホッケー体験ブースや、ホストタウン相手国のニュージーランドの魅力を紹介するブースなどが出展。同日程で開催された全日本マスターズホッケー大会参加者含め約1000人が来場し、会場はにぎわいました。